

2026年2月4日

湯の丸高原観光振興 活動報告

商工観光課 観光係
地域づくり特任支援員 藤本省三

自己紹介

氏名 : 藤本省三

出身地: 東京都

着任日: 2022年11月1日(任期満了)

前職 : 食品メーカー勤務(35年間)

趣味 : スキー・山登り・釣り・旅行

想い : 前職でも長い間お世話になったエリアで働き
お役に立ち、ほどよい田舎暮らしにTRYして
セカンドライフを確立する



ありたい姿・ミッション

ありたい姿(想い・志・姿勢) ~また来るね！湯の丸~

「豊かな自然の中での湯の丸体験を通して、お客様に喜んでいただき、
魅力を感じて繰り返し訪れていただく」

「観光地域づくりに携わる我々は熱意・感謝の気持ちを持って貢献し、
誇り・やりがいを感じて成長している」

ミッション：主に湯の丸高原の観光振興に取り組み、
東御のにぎわい・活性化・観光地域づくりに貢献する。

主な業務

- ・ネイチャーマイスターのとりまとめ
- ・ビジターセンターおよびインフォメーションセンターの運営サポート
- ・湯の丸の豊かな自然を守るために登山道整備、環境保全活動のサポート
- ・観光振興策の企画/立案/実行(観光協会協働)
- ・観光情報ステーションのスタッフ業務
- ・各種イベント対応、クアオルト健康ウォーキングガイド

2025実績

2025ガイド付きトレッキングツアー実施報告

・ツアー数	28団体 (33)
・合計	1013名様参加 (1386)
・延べガイド数	50名 (66)
・売上金額	84万円 (85)

スノーシュー

・15団体
・80名様参加
・17名
・13万円

イベント(ほぼ予定通り開催)

・グランフォンドとうみ湯の丸	5月18日
・第4回湯の丸ヒルクライム	5月24日
・つつじ祭り(6/6~)	6月22日
・アサマスタークロスウォーク	8月30日~31日
・ウェルネスマニターツアー	10月19日
・ビジターセンター 自然体験講座	6月7日・8月11日・9月27日

2025実績

・環境保全活動

レンゲツツジ保存会の活動

6月10日・9月6日・10月2日 3回実施

- ⇒ 大幅に状況改善 次年度以降も継続実施
- ⇒ 一般市民も含めた参加者増が今後の課題

湯の丸高原一斉整備・清掃活動(市役所職員参加)

5月23日 木道滑り止め設置 + 西洋タンポポ除去

その他、園芸種夕映(専門家指導)・イタドリの除去活動など

・登山道整備

立入禁止看板取付、杭打ち、ロープ張り、ベンチ・階段補修
看板ペンキ塗直し、草刈りなど自主的に活動いただきました！

皆さまのご協力ありがとうございました！

木道整備ほか(写真)



木道整備・イタドリ除去
看板設置・ペンキ塗り直しほか

顕在化している課題

「湯の丸高原の豊かな自然そのものが最大・最強のコンテンツである」

～この大切な資産をしっかりと保全していくことが最も重要な観光振興策～

<植物の減少> • 湿原乾燥化 • 獣害 • 盗掘 • 外来種

<安心・安全> • 木道老朽化 • 登山道整備 • ゴミ • トイレ
• 登山届ポスト • 立入禁止看板

<その他> • ペット連込み • トレランすみ分け

• 森林管理署、GSSとのコミュニケーション

<インフラ> • 交通手段、宿泊施設、湯の丸全体の高付加価値化



課題解決に向けて

関係するみなさまの頑張りで環境保全活動は少しづつ前進してきています。引き続き強化して取り組んでいくと共に、宿泊交流拠点の整備を契機として、観光振興の機運を高めていくことが肝要と感じています。

訪れた方に喜んでいただき「また来るね！」と言っていただける湯の丸高原を目指し、お客様の方を向いて誇りとやりがいを胸に支援員としてサポートして参ります。

みなさま、ぜひ湯の丸高原に足を運んでみてください！

地域おこし協力隊の活用は重要な人材戦略

本日は17名の隊員が活動内容の発表を行います。

3年間の短い任期の中でスピード感を持って成果を創出し、組織に貢献し、本人も輝いて成長し、ステップアップしていく。東御市の協力隊は「地域貢献と自己実現を両立している」

「知人・後輩にも自信をもって勧められる」
そんな姿を目指したい！貴重な戦力の最大化を図りたい！

そのためにも制度説明に留まらない親身な寄り添いや、各場所任せではない導入研修等(歴史・文化・風習・食・観光・人脈等)の充実が早期に力を発揮していくことに繋がると感じております。

ご清聴ありがとうございました

